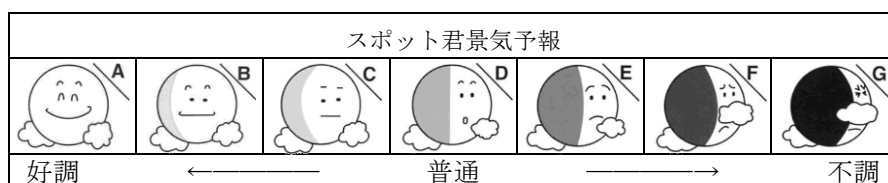


2. 目黒区内中小企業の景況（平成31年1～3月期）

（1）今期の特徴点



製造業



業況は $\Delta 8.5$ で0.6ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。売上額は $\Delta 4.0$ で2.3ポイント増とやや持ち直し、収益は $\Delta 4.8$ で増減なく推移した。資金繰りは $\Delta 11.6$ で5.2ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は $\Delta 7.3$ で1.2ポイント増と今期同様の低調感が続く見込み。

卸売業



業況は $\Delta 16.4$ で11.3ポイント減と大きく低調感が強まった。売上額は5.5で8.6ポイント減と大きく増加幅が縮小し、収益は0.9で3.9ポイント減とやや増益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 0.1$ で6.5ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は $\Delta 4.3$ で12.1ポイント増と大幅に持ち直す見込み。

小売業



業況は $\Delta 14.1$ で3.6ポイント減とやや悪化が強まった。売上額は $\Delta 9.8$ で8.3ポイント減、収益は $\Delta 15.2$ で6.2ポイント減と、ともに大きく低迷し、資金繰りは $\Delta 20.0$ で10.8ポイント減と大きく窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は $\Delta 19.4$ で5.3ポイント減とやや低調感が強まる見込み。

サービス業



業況は $\Delta 10.6$ で0.7ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。売上額は $\Delta 9.2$ で6.8ポイント増と大きく減少幅が縮小し、収益は $\Delta 10.8$ で3.4ポイント増とやや減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 16.2$ で9.6ポイント減と大きく厳しさが増した。来期の見通しについては、業況は $\Delta 12.0$ で1.4ポイント減と今期同様の低調感が続く見込み。

建設業



業況は32.6で20.8ポイント増と非常に大きく好調感が強まった。売上額は25.4で24.2ポイント増、収益は28.1で22.5ポイント増と極端に増加幅が拡大し、資金繰りは14.6で7.8ポイント増と大きく容易さが増した。来期の見通しについては、業況は30.3で2.3ポイント減とやや好調感が弱まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

